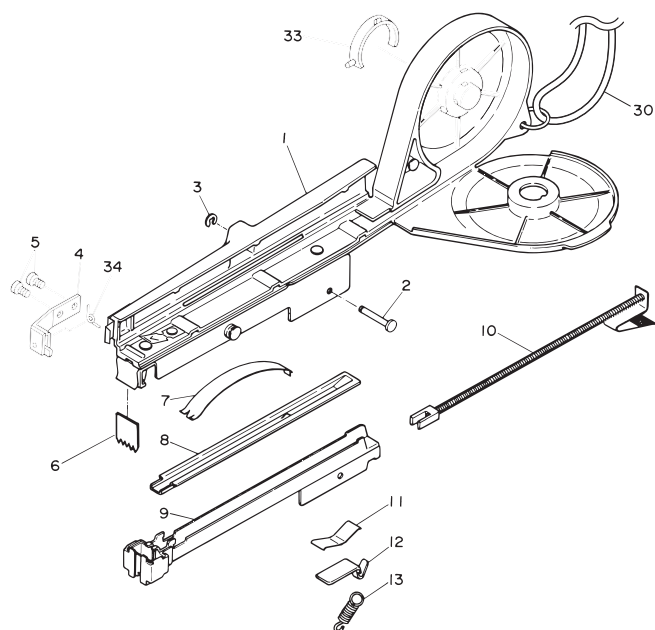
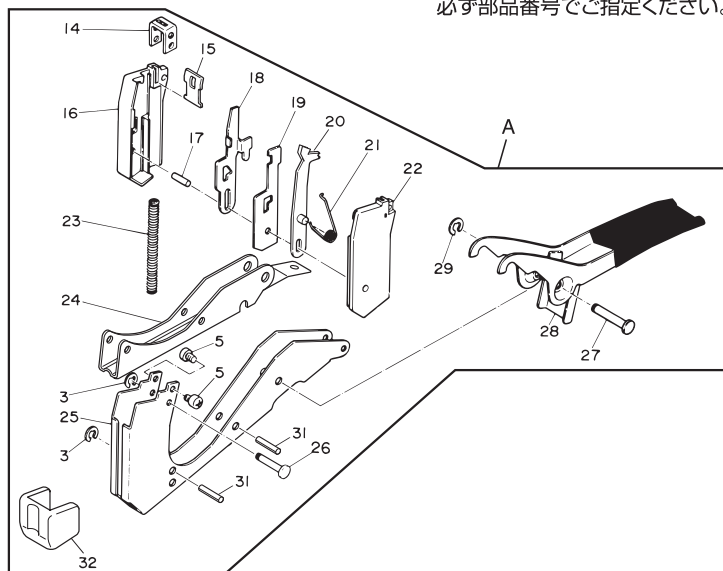


MAX[®] TAPENER HT-B(NS)

● 分解見取図、部品名称



◆ 部品のご注文は索引番号でなく、必ず部品番号でご指定ください。

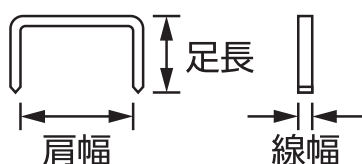


○ 共通部品 × 固有部品

索引番号	部品記号	部 品 名	HT-A(N)	HT-B(N)	HT-A(NA)
1	NC13692	AハンドルユニットNS	×	×	×
2	FF41229	ダンツケピン1229	×	○	○
3	JJ10104	Eトメワ2.3	○	○	○
4	HT70024	ロッドオサエユニットB	×	×	○
5	AA21102	+ナベコネジ3×4	○	○	○
6	HT81002	ギザ刃	○	○	○
7	KK51011	イタパネ1011	○	○	○
8	HT10025	ステーブルカバー	○	○	○
9	HT70029	マガジンユニット	×	×	○
10	HT10028	ブッシャユニット	○	○	○
11	KK51012	イタパネ1012	○	○	○
12	HT10026	フック	○	○	○
13	NC13696	ヒツパリパネNS	×	×	×
14	HT10013	クリンチャ	○	○	○
15	HT11202	ササエ	×	○	○
16	HT10052	Aケース	×	○	○
17	FF30103	ヘイコウピン103	×	○	○
18	HT11205	ブッシュロッド	×	○	○

索引番号	部品記号	部 品 名	HT-A(N)	HT-B(N)	HT-A(NA)
19	HT11206	クラッチパン	×	○	○
20	HT70025	テープササエユニット	×	×	○
21	KK33003	ネジリコイルバネ3003	×	○	○
22	HT10053	Bケース	×	○	○
23	KK23006	アッシュクパネ3006	×	○	○
24	HT11247	カバー(シン)	×	○	○
25	HT10051	クリンチャアーム	×	○	○
26	FF41221	ダンツケピン1221	×	○	○
27	FF41228	ダンツケピン1228	×	○	○
28	NC13391	BハンドルユニットNS	×	×	×
29	JJ10103	Eトメワ3.2	○	○	○
30	HT11242	ストラップ(ヒモ)	×	○	○
31	FF21220	スプリングピン3×16	×	○	○
32	HT70021	プロテクタユニットASSY	×	○	○
33	HT70026	シカンオサエユニット	×	○	○
34	KK34079	ネジリコイルバネ4079	×	○	○
35	NC13693	クリンチャアームASSY NS	×	×	×
36	HT11245	リング1.2×20	×	○	○

● 使用ステープル・使用テープ



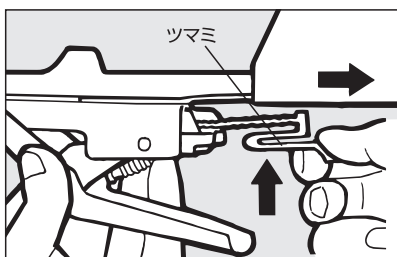
604C-L	足長4mm 肩幅6mm 線幅0.5mm
604E-L	足長4mm 肩幅6mm 線幅0.58mm

テープ種類	製品記号	色	寸 法 (厚さ)×(幅)×(長さ)	推奨ステープル	
				604C-L	604E-L
光分解テープ	TAPE 100-R	クリーム	0.1mm×11mm×38m	◎	○
	TAPE 200-R	ペイルグリーン	0.2mm×11mm×19m	○	◎
	TAPE 200-L	ピンク	0.2mm×11mm×19m	○	◎
テープナー用テープ	TAPE-10	白	0.1mm×11mm×40m	◎	○
	TAPE-15	青	0.15mm×11mm×26m	○	◎
	TAPE-25	赤	0.25mm×11mm×16m	○	◎
テープナー用鏡面テープ	TAPE-15M	銀	0.15mm×11mm×26m	○	◎

使用方法

■ステープルの入れ方

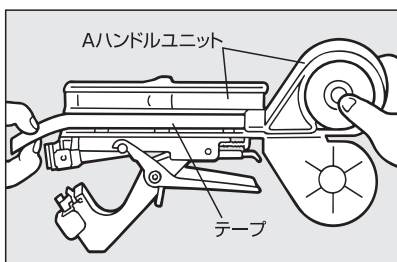
1 左手で本体を握り、右手でプッシャユニットのツマミを上押し上げ、そのまま後方へ引き出します。



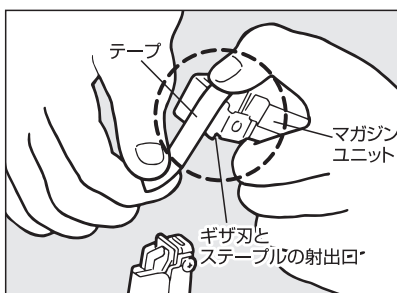
2 右手でステープルをつまみ、ステープル足を下にしてマガジンユニットの中に入れ、プッシャユニットをセットします。

■テープの入れ方

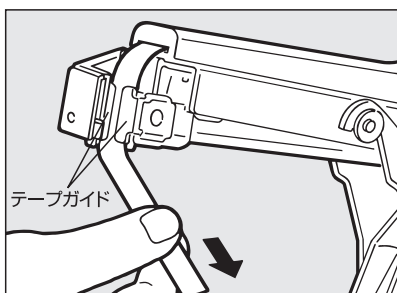
1 左テープホルダのふたを開け、テープを入れ、ふたを『パチン』と音がするまで閉じます。



2 次にテープをセットします。左手親指でAハンドルユニット先端部を軽く押え、右手でテープ先端を持ちます。



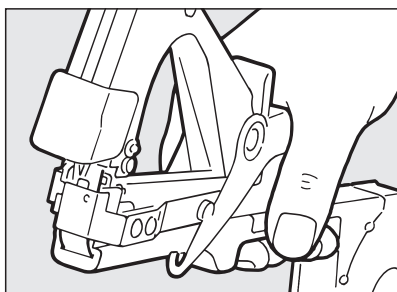
3 テープを下方へ引き、テープガイドの中にテープを通します。



■テープの引き出し方

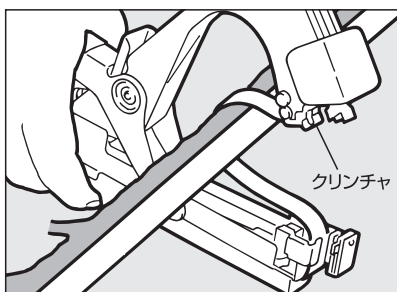
1 ハンドルを軽く握るとテープ支えがテープ先端を押えます。

2 その状態でハンドルをもどすと、テープが引き出されます。

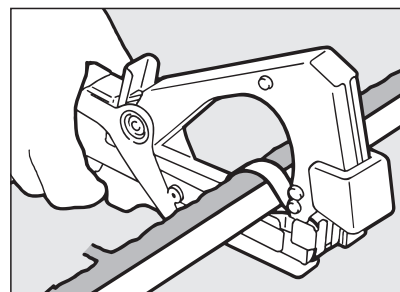


■結束方法

1 結束物にテープを当てがい、機械の中に入るように押し込みます。



2 ハンドルを強く握りますと、結束物はテープとステープルにより結束され、同時にテープは切断されます。

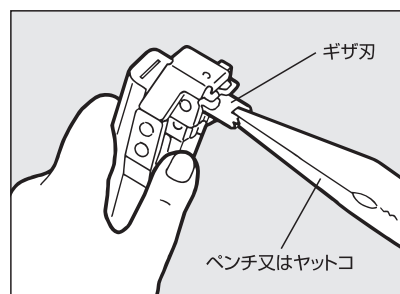


ギザ刃交換

1 ギザ刃の耐久限度は約10万回です。テープを切断しなくなりましたら、新しいギザ刃と交換してください。

2 Aハンドルユニット先端部とマガジンユニットを左手ではさみ、ギザ刃をペンチ又はヤットコ等で抜き取り、新しいギザ刃の刃先を傷つけないように入れてください。

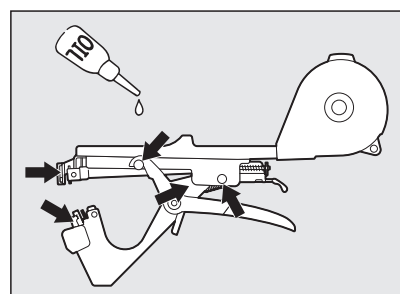
※ギザ刃は必ずHT-B(N)用ギザ刃をご使用ください。



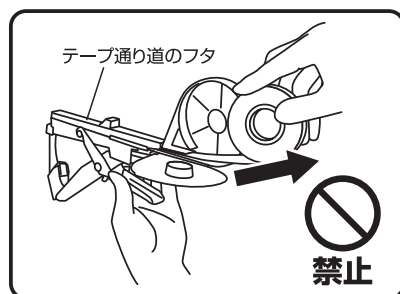
注油部

本機の性能を維持するために、作業終了後は摺動部に注油してください。

※使用後は冷暗所に保管してください。



●テープを取り出す際は、必ずAハンドルユニットのテープ通り道のフタを開ける。



⚠ 警告

- マガジンの先端にはギザ刃及びステープルがありますので、絶対に指をあてないでください。
- 『空打ち』をしますとステープルづまりの原因になりますのでさけてください。
- テープがマガジンの先端から1cmぐらいでいるとき正常の動作をします。テープがたるんでいたたり、テープ支えに切りカスが残っていると作動不良の原因になりますので、たるみを直し、切りカスを取り除いてください。
- ギザ刃は指定のものを必ず使用する。

マックス株式会社

東京・大阪・名古屋・福岡・広島・札幌・仙台

●この取扱説明書は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。